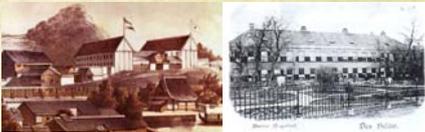


# 明治2年2月21日 藩立駿府病院開院

## 今から150年前

静岡市立静岡病院の前身である藩立駿府病院が開院しました。初代病院長の林 研海は、長崎・オランダ留学を通じてオランダ海軍軍医のヨハネス・ボンペ・ファン・メーデルフォールト先生の導きで西洋医学を学んだ俊英でした。

林 研海の恩師ボンペ先生



林 研海が学んだ長崎医学所・長崎養生所(左)とオランダ デン・ヘルダーの海軍病院(右)

## すべての人に医療を

藩立駿府病院では、すべての人に平等な医療の実践をめざしました。また、志ある者には、身分のへだてなく医学教育を行うことを方針として掲げました。研海の病院長としての在籍は約2年間と短かったのですが、最新の西洋医学に加えて、開院と同時に公衆衛生事業として天然痘の予防接種も実施しました。

初代病院長

林 研海

(1844～82年)

## 市立静岡病院として

数年間の空白を経て、明治9年に屋形町で再スタートした公立静岡病院。明治22年の静岡市制施行により市立病院に移行。第2次大戦後は現在地に移転し、今日に至るまでこの地域の医療を一貫して支えてきました。そして平成28年4月1日、地方独立行政法人に移行しました。これからも、静岡市の基幹病院として高度医療、救命救急医療、災害時医療をはじめとする総合医療の提供、健康・医療情報の発信、次世代医療人の育成などを通じて、静岡市民の健康を支えてまいります。



現在の静岡病院 駿府城公園増穂のつたさやを前景に

2019年 静岡市立静岡病院は  
創立150周年を迎えます

# 医療をすべての人のために

開かれた病院として、市民に温かく  
質の高い医療を提供し、福祉の増進を図ります

- ・患者さんを主体とし、患者さんにとって最善の全人的医療を実践します。
- ・静岡市の基幹病院として、高度専門医療を提供し、その向上を常に図ります。
- ・市民の安全を守るため、二次救急医療、救命救急医療、災害時医療を提供します。
- ・地域医療の充実のため、病診連携、病病連携、保健福祉機関との連携を図ります。
- ・職員は、研修、研究、教育を通じて医療水準の向上を図ります。



地方独立行政法人

静岡市立静岡病院

〒420-8630 静岡市葵区追手町10番93号  
TEL:054-253-3125 FAX:054-252-0010  
<http://www.shizuokahospital.jp/> 静岡病院 検索